



IRON KART SENIOR 特別規則書

2025.12.30 ver.1

このイベントはエンジョイ派のレンタルカーターがレースを楽しむイベントです。

楽しく、怪我無くイベントを開催できるよう、全ての参加者は規則を守ってお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんで下さい。

上記にご賛同および本規則を本規則をご理解いただいた上、御参加をお願い致します。

1. 参加対象 ※下記条件を全て満たしている方

- ①周りのみんなを尊重してレースが出来る方
- ②満15歳以上、身長145cm以上でU-KART CIRCUITのライセンスを所持し、GRADE-Aに昇格している方。
- ③U-KART CIRCUITのライセンスを所持し、GRADE-Aに昇格している方。
- ④SWSに登録している方

(SWSホームページから登録が出来ます。Http://www.sodiwseries.com/ja-jp/become-sws-driver.html詳しくはスタッフにお問い合わせ下さい。)

2. 開催日 1日 1戦開催 開催日程についてはSWSサイト並びにHP、SNSにて発表します。

3. 当日のタイムスケジュール

※開催日・参加台数により変更になる場合があります。

9:30	受付・決勝マシン・クラス抽選・ドライバー計測
9:50	ドライバーズミーティング
10:00	決勝タイムアタック Aグループ 30分間
10:45	決勝タイムアタック Bグループ 30分間
11:20	表彰式

4. エントリーについて

エントリー受付期間	SWSサイトの事前エントリー開始により受付。定員 8 or 16名に達した時点で〆切(開催日により異なる) 第1次締切 開催日3日前で最低開催台数(6名)に達していない場合は不開催となる場合があります。 第2次締切 最低開催台数に達していた場合は引き続き開催日1日前まで(定員に満たない場合は追加受付有り)
エントリー方法	SWSホームページのU-KART CIRCUITのレースページからエントリーを行ってください。 https://www.sodiwseries.com/ja-jp/tracks/u-kart-circuit-892.html エントリー用紙はホームページにてエントリーが済み次第、FAXかメールもしくは直接コース受付に提出願います。 FAX 042-533-3457 MAIL : mail@u-kartcircuit.com
エントリー費用	¥6,000 開催当日までにコース受付でのお支払いもしくは下記口座にお振込み願います。 お振込先 多摩信用金庫 中野山王支店 (普) 0325273 カ) ユーカート ※キャンセルの場合、開催日の3日前からキャンセル料としてエントリー料の半額をお支払い頂きます。
保険費用	参加者はスポーツ安全保険への加入を推奨します。年間掛金 高校生以上1,850円、中学生以下1,450円。 登録管理料 1,100円 合計金額 高校生以上 2,950円/年、中学生以上 2,550円/年 が加入に必要となります。

5. ドライバーの装備品について

- レースイベントに参加される方の装備品はヘルメット フルフェイス又はジェット型(共にシールドは必備)
- レーシングスーツ・布製のツナギを推奨します。長袖・長ズボン・グローブ・ネックガードの着用が義務付けとなります。安全の為に袖だけのカバーや薄い生地のロングTシャツは禁止です。
- 装備品やヘルメットの顎紐、バイザー、シートベルト等、不備があった場合はオレンジボール旗提示後ピットインとなります。
- 携帯電話及び各種無線機器を使用しての走行中のドライバーとの通信は禁止となります。
- シートベルト(カート含む)に対しての加工は禁止です。

6. 決勝タイムアタックについて A・Bグループ 各30分間

- クラス分け、使用マシン①は抽選により決定します。※車両調整・トラブルなどの場合には変更することがあります。
- スタートは抽選にて決定した使用マシン①にて開始し、規定時間内に1回のマシンチェンジを義務と致します。
- スタートはピットロードからスタートとなり全車がコースイン後にウォームアップ時間経過後にグリーンフラッグにより計測開始となります。
- スタート後5分間及び終了前5分間はピットクローズとなり、マシンチェンジは不可となります。
- マシンチェンジは待機車両(1台)に計測器付け替えと必要な場合にはウエイトの積換えを行い、スタッフの確認後にコース復帰となります。
- タイムアタックは通常、正周り・GRADE-Aでの走行が基本となります。変更する場合もあります。最終決定はドライバーズミーティングでの発表になります。
- 計測機器の不具合により掲示スタートが遅れた場合であっても表示板に表示された掲示時間がレース時間となります。(時間修正が入る場合があります。)
- 計測機器の不具合により表示板による時間掲示が出来ない場合には残り時間をストレート上にて手動掲示致します。
- 30分経過後、レッドシグナルによって計測終了となります。アウトラップ1周後、ピットインして下さい。
- 天候などにより路面コンディションが著しく異なったと判断する基準として、各クラスのトップタイムの差が103%を超えた場合には順位認定方法を変更します。順位の認定方法に沿った上位タイムを出したクラスより交互に順位決定を行います。

7. 順位の認定について

- 順位の認定方法は以下の内容より選択して事前に発表した方法にて決定致します。認定方法については追加されることがあります。
※但し計測トラブル等により算定が不可能な場合には、認定方法を変更する場合があります。
- ・30分間のベストタイムにて認定。
- ・使用マシン①、②それぞれのベストタイムの合算により認定。
- ・指定された周回数のタイムの合算によって認定。例) 10周目のタイム+30周目のタイム 指定するタイミングは当日発表

8. キャリーウエイト制 80kg(最大24.4kgまで)

- ドライバー装備品込みの重量(ヘルメットなど走行時の状態)に合わせて予選、決勝共にウエイトを搭載
 - 女性はタイムアタックは一律60kgで計算(希望計量は可能)
 - 受付時にドライバー装備品込みの計量を行いウエイト管理の腕章を渡します。 ※左腕につけてください。
※ヘルメット・グローブ・服装・シューズ・ネックガード・リブプロテクター・自作シートクッション込みで計量を行います。
 - 不正行為が確認された場合は当該レース失格となります。(レース後に再計量の致します。)
 - ポケットやプロテクター内にウエイト(走行に不要な物)を使う事はできません。
 - 体に巻き付けるウエイト器具などは使用は禁止となります。
 - 全ての公式計量において計量中の重量を調整することを目的とした行為を禁止します。
※計量途中での飲水、飲食・計量途中での装備品の変更・計量後の装備品の変更等
※重量計に乗った時点での重量が採用されます。計量後の飲水は可能です。
 - サーキット指定のシートクッション(2.4kg扱いとする)及び自作のシートクッション(目安として2.5kg以内)を 装備重量として計量が可能となります。
自作のシートクッションを使用する場合、重量増を目的とした加工は禁止いたします。材質は柔軟性のあるもの又はプラスチック系の材質のみ使用可能とします。
(金属は禁止) シートクッション込みの計量をされた方は途中でシートクッションの不使用等の変更は出来ません。

(例)68kgの人→12.4kgウエイト■■■搭載

※2.4kgウェイト×2相当の4.8kgウェイトを使用することがあります。

9. 走行中のマシントラブルについて

- オレンジボール旗を提示します。ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えてください。
スペアカーが無い場合には可能であれば修理にて対応。不可能な場合はリタイヤとなります。
 - コース内で止まってしまった場合はオフィシャルが安全な場所までカートを移動します。オフィシャルの指示でドライバーは装備品を装着したままコースを歩いてPITに戻ってください。その後、スペアカーに乗り換え、再スタートとなります。
 - すでにスペアカーが出来ている場合やスペアカーがない場合、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
 - クラッシュによりマシンが壊れた場合、スペアカーは使用できません。修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。
 - その他、競技長の判断によりリタイヤとなる場合もあります。

10. フルコースコーション「VS」及びレースの中断について

- 何らかのトラブルや天候の急変により必要に応じてバーチャルセーフティーカー（以下VS）が導入されます。この場合はコースのシグナルが黄色に点滅してメインポストで「VS」のサインボードと黄旗を提示すると同時に全車一斉にリモートコントロールによりエンジンリミッターが掛かります。追い越しは禁止で尚且つ前車との距離はリミッターが掛けた時点での距離を保つようにしてください。機器の故障によりリミッターが効かない場合も距離を保って追い越しは禁止となります。VSの終了時は黄旗が解除されメインポストでグリーンフラッグが振られリミッターが解除されます。
 - 赤旗によるタイムアタック・レースの中止
コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュ等の理由でレースを中断する必要があると競技長が判断した場合はレッドフラッグにより走行を中断します。
走行中のドライバーは徐行してオフィシャルが指示するフィニッシュライン手前で安全に停止してください。

11 ペナルティについて

- 競技中のペナルティについては「U-KART CIRCUIT Penalty Catalog（ペナルティカタログ）」に基づき決定されます。
コース内はビデオカメラにて常時録画されており、必要に応じてペナルティー検証に使用致します。
※ペナルティー 5秒～30秒間のリミッター走行／秒数加算／周回数の減算／失格
ルールに違反した場合は、次のペナルティーが科せられます。

違反行為		ペナルティー
タイムアタック	一時停止無視・黄信号無視、フラッグ無視、走路妨害 カットイン、エッジイン・ブッシング・幅寄せ、その他の違反	注意又はリミッター走行、ベストラップ削除若しくはラップタイム加算

- ペナルティーは、レース終了後に審議の結果で科される場合があります。
 - 軽度の違反に関しては白黒の警告旗を提示する注意のみとなります。
(白黒旗の場合でもレース中のリミッターペナルティや、レース後のペナルティーとなる場合があります)
※リミッターペナルティー中は他車の走行を妨害しないように走行してください。

12 朱格について

失格は下記の反則行為に科せられます。※施設退去していただく場合もあります。

- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合。
 - オフィシャルの指示や規則に従わない場合や重大な違反行為・危険行為・マナー違反・不正行為など

13. 重要事項

- 主催者は会場内で撮影されたすべての参加者の肖像権を有し、音声、写真、映像などを放送、出版、インターネット公開等にて使用出来ることとします。
- 全ての参加者はレンタルカートには個体差があることを承知して参加しなければなりません。
- 全ての参加者は、走行中に発生した保険の範囲を超える事故や怪我は自己責任で解決し、主催者、サーキット所有者、管理者、大会に関わる関係各所、他の参加者を非難、責任追及、損害賠償の要求、訴訟をおこさないこととします。
- 主催者は不可抗力による特別な事情(特に悪天候や安全上の理由)が生じた場合にはイベントを中止することができます。
- 全ての参加者は、主催者やレースの関係者に対し、または参加者同士で他人が不快に感じる行為や不謹慎な言葉使い、暴言、威圧大声、あるいはイベントを妨害する行為をとった場合、失格とします。※施設退去して頂く場合もあります。
- 主催者や関係者、参加者同士に対してSNS等で誹謗中傷、侮辱をした場合、今後イベントへの参加を取り消す場合やエントリーの拒否をする場合があります。
- 主催者、全ての参加者はお互いをリスペクト(尊重)して大会を楽しんでください。
- 主催者が規則の変更が必要と判断した場合は、改訂版規則書または、公式通知として発表致します。
- 規則の解釈、本注意事項ならびに競技の細則に関する解釈に疑義、不足が生じた場合は主催者及び競技長の決定を最終的なものと致します。

14. 賞典について

上位3名に副賞。

16. フラッグについて

ブラックフラッグ（黒旗）	ブルーフラッグ（青旗）	オレンジ ボール	白黒旗	チェックマーク フラッグ
ペナルティ時に提示 ピットインしてペナルティス トップが必要です	後ろから先頭集団が接近 しています。 静止：進路を譲る準備 振動：進路をすぐ譲る	装備品の不備、マシントラブル時に提示。ピットインしてオフィシャルの指示に従つて下さい。	警告旗。軽度のペナルティ時に提示。ピットイン不要。リミッター又はレース後ペナルティー	走行終了の合図です。 ゆっくり1周してピットインしてください。
イエローシグナル（黄旗）	レッドシグナル（赤旗）			
コース内の危険をお知らせ の合図です。前方に注意 して走行してください。追い 越しは禁止となります。	走行中断の合図です。 徐行してオフィシャルの指 示に従いピットインしてくだ さい。			